

2025 年度 慶應義塾大学 一般選抜

総合政策学部 小論文 出題意図

問題冊子の 1 ページ目にある出題意図をまずお読みください。本稿はその補足です。

問 1 では、受験生が各自の「人間」観を相対化しつつ他者に伝える力を問いました。資料 1～4 は多分野にわたる情報を提示し、自分の考えを多角的に深め、魅力的に表現する手助けをするためのものです。個性的でありながら筋道の通った「人間論」を期待しました。

問 2 では、無料で利用できる水準の AI が出力した見解（資料 5）を足がかりに、その限界を越えた未来社会を構想してもらいました。資料 6・7 は、未来の不確実性や新たな勢力の登場を示唆し、より広い視点で考えるきっかけを与えます。正解のない問いですが、地球規模の課題を意識しつつ、自身の人間論を土台に未来社会の先導者として未来を作ろうとする意志が表れた回答を期待しました。

問 3 は、「SFC でどんな時間を過ごしたいのか」という会話のきっかけです。SFC では教員と学生は共に研鑽し合う関係を目指しており、学生にも新しい視点の提供が期待されます。明確な志望動機をもち、我々と共に研鑽してくれるだろうと思わせる回答を期待しました。

本年度の小論文に取り組んでくれた皆さんが、いつか共に未来を創る仲間となることを願ってやみません。

以上